

ウェルビーイング 第6号

12月24日(水)

文責 山口悟

◆ 互いに相手の人権を尊重する魅力あふれる屋久島高校！

令和7年も、もうすぐ終わろうとしています。皆さんにとって、この一年はどんな年でしたか。今年の漢字は「熊」が1位となりました。熊による被害が過去最多であることやパンダの中国返還による寂しさなどが理由です。2位は米の価格高騰やトランプ大統領の影響から「米」、3位は高市首相や物価高などから「高」、4位は大阪・関西万博から「脈」だったそうです。私はある会議で今年の漢字を聞かれましたが、魅力の「魅」を書きました。それは、屋久島高校にとって魅力あふれる一年であったことやその魅力発信に力を入れてきたこと、更には屋久島の魅力も含まれています。文化祭や体育祭での皆さんのあふれる笑顔や若さみなぎる躍動、部活動や探究活動での活躍、中学生への出前授業などがありました。残念ながら学校登山や縄文杉登山は中止となってしまいましたが、個人的には宮之浦岳や黒味岳に登り、屋久島の自然の魅力を味わうことができました。

さて、2学期の始業式では、屋久島高校の「いじめ防止基本方針」の話をしました。「いじめは人間として絶対に許されない」という共通理解が大切です。屋久島高校の皆さんはいじめ防止に努めてくれているところですが、今後も協力をお願いします。

明日から冬休みになります。安全や健康に留意して有意義に過ごし、1月8日の始業式では笑顔の皆さんに会えることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。

◆ 屋久高環境サウンドフェスタ

12月6日(土)、本校体育館で恒例となった環境フェスタが開催されました。今年度は本校情報ビジネス科3年生が中心となって、AI音楽ツール「Suno」を活用した地域交流一大プロジェクトを企画しました。ステージでは、バンドや探究発表、中学生・高校生・一般の方々が一体となった吹奏楽の演奏などがあり、会場は大盛況となりました。



◆ 山極壽一博士講演会

12月12日(金)の6限に、前京都大学総長で総合地球環境学研究所所長の山極壽一博士の講演会が1年生を対象にありました。まずは山極博士と屋久島の関わりを話されました。続いてゴリラとヒトの違いから思春期の特徴を説明され、より良く生きていくためのヒントを教えてくださいました。



◆ 2年生修学旅行

12月9日(火)から12月12日(金)まで2年生が関東方面へ修学旅行に行ってきました。1日目はAudiみなとみらいなど、2日目は班別自主研修、3日目は東京ディズニーリゾート研修、4日目は上野恩賜公園散策でした。この4日間は天気も良く、体調を崩す生徒も出ず、充実した修学旅行となりました。

